

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2025 信州長野」開催概要書

1 開催の趣旨

「リレー・フォー・ライフ（RFL）」は、がん征圧をめざすチャリティ活動です。1985 年にアメリカ・ワシントン州シアトル郊外で、クラット医師が陸上競技場を 24 時間走り続けて寄付を募ったことが始まりです。

その後は、患者、家族や友人、医療者、健康な仲間たちが一緒にチームを組むリレー形式となりました。がん細胞は 24 時間眠らず、がん患者は常に闘いつづけていることから、患者を勇気づけるために夜を徹して歩き続ける中で、地域社会全体でがんを闘うための連帯感を育む場として大きく広がり、今ではアメリカを中心に 30 か国以上で行われる世界規模の催しになりました。リレー・フォー・ライフで集められた寄付金は、対がん協会に託され、がん研究者への助成、奨学金、がん相談や検診率向上のために使われています。

日本では、国民の半数が人生で一度はがんにかかり、その結果、3 人に 1 人ががんで生涯を終えています。その現実を見れば、がん征圧はすべての国民の課題と言っても過言ではありません。しかも、日本のがんをとりまく環境は、「がん難民」という言葉が示すように、多くの患者さんが苦しみの中、十分な情報提供やサービスを得られず途方に暮れています。

こうした現実を皆が認識し、がん予防や早期発見に努めること、また情報の開示、がん患者さんの心理的・身体的な苦痛の緩和、療養生活の質の維持向上など、国民のすべてががんを理解し地域社会と連携して、患者や患者家族を支援することが求められています。

今、私たちにできることは、こうしたことを広く啓発・広報し、心に留めて、同じ苦しみを未来ある子供たちに経験させない社会に変えていくことです。そのためにも、リレー・フォー・ライフを地域社会全体の活動として大きく育てていくことが必要です。こうした活動の意義を広くみなさまにご理解いただき、社会により大きな希望と勇気を与えられるようみなさまと共に歩んでまいりたいと考え開催いたします。

2 日本での開催状況

日本対がん協会が日本国内における「リレー・フォー・ライフ」開催に関してアメリカ対がん協会と契約を締結しております。2006 年に茨城県つくば市でトライアルがあり、翌年から芦屋市と東京・お台場で始まりました。その後、全国で年を追って増え続け、2025 年度は 51 箇所で開催が予定されています。

3 長野県での開催状況

長野市では、2012 年に長野市城山公園ふれあい広場で初開催し、篠ノ井中央公園での開催も経て、今回が 13 回目（2021 年は新型コロナウィルス感染拡大もあり中止）の開催となります。

なお、2012 年松本市でもスタートしており、「信州長野」「信州まつもと」として連携しあいながら進めています。

2025 年は、「ひとりじゃないよ つながる想い 明日に向けて 〜一緒に歩こう 命のリレー〜」をテーマに亡くなった方々を偲び、想いをつなぐことを大切にしたりレー・フォー・ライフを計画しています。

4 公益財団法人日本対がん協会について

日本対がん協会は、1958 年（昭和 38 年）、がんの早期発見や適切な治療、生活習慣の改善によって、「がん撲滅」を目指そうという趣旨で設立されました。現在、東京を除く 46 道府県に「日本対

がん協会グループ」を構成する提携団体を持ち、全国でがん征圧活動を展開しています。国立がん研究センターや財団法人・癌研究会、癌研有明病院など、がん関係機関と緊密な連携を保ちながら活動をしています。

その活動は、がんの知識普及・啓発と、がん患者・家族の支援事業が大きな柱になっています。詳細につきましては、日本対がん協会ホームページ（<http://www.jcancer.jp>）をご参照ください。

開催を予定する実行委員会は、その趣旨にそった開催を確認するため、日本対がん協会と「合意書」を交わしています。

5 リレーイベントの概要

- (1) 名称 リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2025 信州長野
- (2) 場所 長野駅東口公園（長野市栗田 973-1）
- (3) 日時 2025 年 9 月 14 日（日）13 時 ～9 月 15 日（月）12 時
- (4) 目的 イベントは、がん患者支援活動「リレー・フォー・ライフ（RFL）」の一環であり、次の目的のため開催されます。
 - ・患者、家族、一般の人との連帯感を高めて、楽しみながら勇気と希望を分かち合う。
 - ・地域社会に向けて、がん医療に関する啓発を行い、社会意識の向上をもたらす。
 - ・がん研究者への助成、奨学金、がん相談などのがん患者支援活動のための寄付金を募る。
- (5) 内容 別紙 イベントスケジュール（予定）参照
- (6) 参加者 がん体験者・家族・支援者・ボランティア（医療関係者を含む）800～1,000 人（予定 コロナ前 2,000～2,500 人）
- (7) 主催等
 - 主 催 公益財団法人日本対がん協会
リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2025 信州長野実行委員会
 - 後 援 厚生労働省、（以下予定）長野県、長野市、千曲市、長野県教育委員会、長野市教育委員会、長野県医師会 ほか
 - 特別協力 アメリカ対がん協会
 - 責任者 実行委員長 市川 直明（長野赤十字病院）
TEL 090-3406-2987（北條）
FAX 026-263-1994（成田）
Mail rflj.nagano@gmail.com
HP https://relayforlife.jp/shinshu_nagano/